

自然観察 NOW

No. 70

野幌森林公園自然情報

発行：2023年 5月 13日

北海道ボランティアレンジャー協議会

ホームページ <http://voluran.com/>



ニンソウ



春一番には青いエゾエンゴサク、黄色いフクジュソウ、白いミズバショウが咲き誇っていますが、その盛りを過ぎたところにニンソウの出番がやってきます。派手さはないものの緑の絨毯の上の白い花は清々しさを覚えます。

名前の由来は茎の上に2輪の花が着くから二輪草。実際は1~4個のようです。花に花弁(花びら)はなく花びら状のものは“罅(がく)”です。また学名は *Anemone flaccida* つまり“アネモネ”の仲間です。栽培品種のような艶やかさはないものの可愛らしい姿をしています。皆同じように見えますが目を凝らすと色違いのものや、形の違うものを発見できるかもしれません。

ニンソウあれこれ

下の写真で矢印の先が薄紅色のウスベニンソウ、緑色のミドリニンソウなどの品種があります。

ウスベニンソウ	ミドリニンソウ	
		 <p data-bbox="1129 1570 1437 1854">ミドリニンソウは札幌の藻岩山で発見されました。花が緑色になるメカニズムは良くわかっていませんが、遺伝・ファイトプラズマ・環境などによると言われています。右下の写真では花がまるで葉のようです。</p>
		 <p data-bbox="1129 1890 1437 2018">*ファイトプラズマ： 葉化を促す細菌群で、ポインセチアは全て人為的に感染させています。</p>

罨（がく）は何枚？

ニリンソウのがくは通常 5～6 枚ですが、探してみると 10 枚程度まで見つかりました。



食べられるけど危険

下の写真を見て下さい、お分かりでしょうか。林の中ではありふれた風景ですが、そっくりな 3 種類の植物が写っています。ニリンソウは山菜としても知られているのですが食中毒に関わってしまう代表格といえます。ニリンソウは悪くはないのですが、摘み取るときに誤ってトリカブトが混入してしまうことがあります。御存じの通りトリカブトは猛毒で、少量でも危険ですので相当に注意が必要です。少なくとも他人にあげるのは慎みましょう。ちなみに野幌森林公園では採取できません。



観察会予定

5月21日（日）恵庭公園観察会 10：00～12：00 恵庭公園中央駐車場集合

6月8日（木）森の新緑観察会 9：50～11：30 自然ふれあい交流館集合 大沢コース 要予約

6月11日（日）前田森林公園自然観察会 10：00～12：00 札幌市前田森林公園新川駐車場集合

参考：北海道の野の花(北海道新聞社) 北海道の草花(北海道新聞社) 植物Q&A(前島健作) 他
文責 藤田 潔